



白南風小学校 学校だより

令和5年9月7日号

しらはえっ子

校長 三代 直正

やさしいっぱいの子 やる気いっぱいの子 元気いっぱいの子

学力調査の結果をお知らせします

9月になりましたが、まだまだ暑い日が続いています。そのため学校では、暑さ指数を見ながら、子供たちの外遊び等の活動を短縮したり、中止したりして熱中症予防に努めているところです。早く涼しくなってほしいと願う毎日です。

さて、5月に実施しました学力調査の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

【全国学力・学習状況調査(6年生)】

<国 語> 県・全国の正答率を上回りました。

○2つの資料の要約、対話文の読解など文章を読み取る問題がよくできました。

・表やグラフを活用したり目的に応じ話の内容をとらえたりして考えを書く問題に課題がありました。

<算 数> 県・全国の正答率を上回りました。

○()を用いた式の読解、分配法則を用いて解く問題がよくできていました。

・テープを直線で切ってできた2つの三角形の面積の大小を判断し、その理由を記述する問題に課題がありました。

<理 科> 県の正答率を上回りました。(理科は長崎県独自の実施)

○提示された図や写真を読み取り答える問題がよくできていました。

・観察や実験の結果をもとにその仕組みを説明する問題に課題がありました。(学校だより5月10日号でお知らせした問題です。)

<学習状況>

○国・県よりも「朝食を毎日食べる」「先生は分かるまで教えてくれる」「いじめは、どんな理由があってもいけない」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」「国語の学習は、将来役に立つ」と、回答した児童が多いことがわかりました。

・「家で計画を立てて勉強をしている」「算数の勉強は好きだ」と回答した児童が全国・県よりも少ないことがわかりました。「休日の学習時間」が短いこと、「新聞を読まない」と回答した児童が全国・県よりも多いことがわかりました。

※国語、算数、理科の結果については、全国・県を上回っており、基礎学力がしっかり定着しています。また4年時の市学力調査、5年時の県学力調査、今回の調査と順調に伸びています。しかし、3教科ともに考えを書く問題や理由を記述する問題に課題があることもわかりました。今後、学習の中で情報を活用して自分の考えを書く機会を多く取り入れ、更に子供たちの力を高めていきたいと思えます。

【長崎県学力調査(5年生)】

<国 語> 市・県の正答率を上回りました。

○「漢字を書く」「登場人物の気持ちを捉える」「理由や事例などを挙げて話す」問題がよくできていました。

・「自分の考えとそれを支える理由や事例を明確にして書く」問題に課題がありました。

<算 数> 市・県の正答率を上回りました。

○「分数の意味と表し方」「□と○を用いてその関係を式に表す」問題がよくできていました。

・「目的に応じて表やグラフを用いて考察する」問題に課題がありました。

※5年生も昨年の市学力調査から今回の学力調査まで順調に伸びています。

国語「知識技能」「話す聞く」「書く」「読む」の領域別で結果を見ると、今後、「書く」学習に力を入れなければならないことがわかりました。授業での取組に加え、資料を読んで書く場面を朝の学習タイムや宿題にも取り入れて向上を図りたいと思えます。

二 川村さんは選んだカードをもとに、次の【川村さんの文章】の問題点とその解決方法について書こうとしています。あなたが川村さんなら、どのように書きますか。あどの条件に合わせて書きましよう。

□ に学校の米作りの
□ に入る内容を